

クオリティインディケータ（QI）成果報告

【薬剤部】

指標名

1. 外来患者指導件数
2. 薬剤管理サマリー配布件数

目標：ゴール

- ①. 外来患者指導件数 250件/月（2023年度までは140件/月）
- ②. 薬剤管理サマリー配布件数 40件/月

※外来患者指導件数は、①がん化学療法に関連する診療報酬「連携充実加算（保険薬局への情報提供）」「がん薬物療法体制充実加算（薬剤師による医師の診察前面談：2024年6月算定開始）」に加え、日常診療中での薬の説明や副作用モニタリング件数など、また、②2024年1月から開始したリプロダクション外来での薬の説明や相談件数を併せて指標にしています。

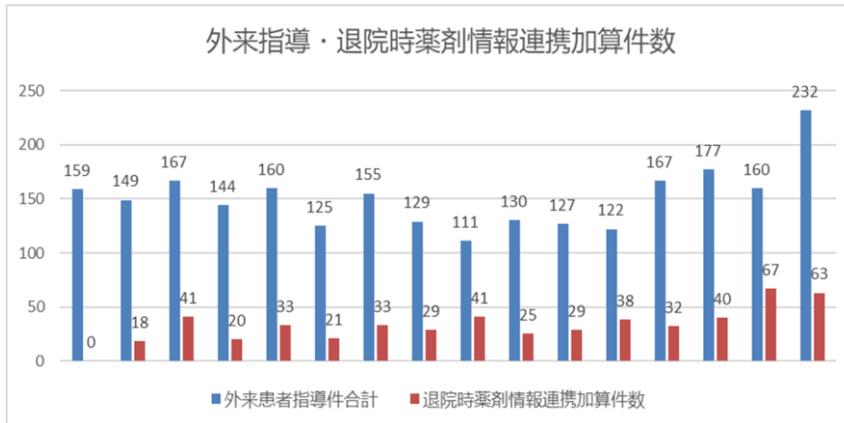
薬剤管理サマリーとは、入院から外来に移行する患者さんについて、入院中の処方内容の変更やその経緯等を病院から薬局に情報提供する際に用いる情報提供文書のことです。これは、診療報酬「退院時薬剤情報連携加算」の算定件数から算出しています。

目標：ゴール達成による効果

入院中に薬剤師が薬学的患者ケアを実践し、患者さんの不利益を回避した事例などを含めた入院中の患者情報を薬剤管理サマリーを通して地域の保険薬局と共有する。その効果として、予知可能な副作用の回避や重篤化の回避、より有効な薬物療法の提供を入院から外来まで切れ目なく実践することが出来る。

目標：ゴールに対する成果の状況

- ①. 外来患者指導件数 (2023年度平均139.8件)
(目標：2023年度までは140件/月 2024年度以降200件/月)
- ②. 薬剤管理サマリー配布件数 (2023年度平均27.3件) (目標40件/月)



ターゲット (件数)	2023年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2024年1月	2月	3月	2023年度平均
連携充実加算	113	111	108	108	109	106	107	98	95	98	101	99	104.4
がん薬物療法体制充実加算	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の外来患者指導	46	38	59	36	51	19	48	31	16	26	21	21	34.3
リプロダクション外来	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	5	2	4.3
外来患者指導件合計	159	149	167	144	160	125	155	129	111	130	127	122	139.8
退院時薬剤情報連携加算件数	0	18	41	20	33	21	33	29	41	25	29	38	27.3

ターゲット (件数)	4月	5月	6月	7月	2024年4～7月平均
連携充実加算	104	95	106	113	104.5
がん薬物療法体制充実加算	-	-	3	40	21.5
その他の外来患者指導	59	77	40	76	63
リプロダクション外来	4	5	11	3	5.75
外来患者指導件合計	167	177	160	232	184
退院時薬剤情報連携加算件数	32	40	67	63	50.5

目標：ゴール達成度

- S : 大幅な目標を上回った
- A⁺ : 目標を多少上回って達成
- A : 目標を達成・・・①
- B⁺ : 目標を少し下回った
- B : 目標を下回った・・・②
- C : 目標を大幅に下回った
- : 外的要因より継続困難となった

目標：ゴールの課題・改善策

①. 外来患者指導件数

がん化学療法については、2023年度はほぼ全患者さんへの説明や副作用モニタリング、相談応需などで関わることが出来た。2024年6月から薬剤師外来（がん薬物療法体制充実加算）を開始しているため、今後は指導件数を増やすことが出来ると考える。また、リプロダクション外来については2024年1月から開始しているため、こちらも今後は指導件数を維持することが出来ると考える。

②. 薬剤管理サマリー配布件数

薬剤管理サマリーは、2023年5月より配布を開始した。現在はまだ一部の病棟に限られているが、今後は全病棟で配布を開始する予定であり、件数の増加が期待できる。